

## 1. 大腸がん検診実績

平成25年度の対象者数（40歳以上のうち職場等で受診機会のない者として厚生労働省が示す算式により算定した推計数）は190,556人で、このうち受診者数は55,556人、受診率は29.2%で、前年度に比べ0.7ポイント増加した。平成20年度以降、無料クーポン補助事業が行われたことにより、受診者数、受診率とも上昇傾向にある。

このうち要精検者数は5,456人、要精検率9.8%で、平成24年度より1.2ポイント増となり、プロセス指標の目標値である7.0%を上回っている。要精検者のうち精密検査を受診したのは4,151人、精検受診率は76.1%（前年度比0.7ポイント減）で、プロセス指標の目標値90%は下回るが許容値の70%以上は維持されている。また、精検の結果、大腸がんであった者が146人で、がん発見率は0.26%（前年度比0.01ポイント減）、陽性反応適中度は2.7%（前年度比0.5ポイント減）であり、いずれもプロセス指標の許容値は上回っている。

要精検率は東部9.0%、中部9.0%、西部11.1%、がん発見率は東部0.265%、中部0.233%、西部0.275%、陽性反応適中度は東部2.9%、中部2.6%、西部2.5%で、前年度と同様に西部の要精検率が高いが、がん発見率、陽性反応適中度は地区の格差はなかった。

検診機関別の要精検率は、鳥取県保健事業団8.4%、中国労働衛生協会7.3%、病院11.1%、診療所10.6%で、例年と同様に施設検診の要精検率が高い。

また、がん発見率は地域検診0.189%、施設検診0.308%で、施設検診のがん発見率が高い。

### 〈検診機関別結果〉

#### (1) 一次検診

区 分	受診者数（率）	要精検者数	要精検率（%）			
			計	東部	中部	西部
地 域 検 診 (保健事業団・ファルコ・中国労働衛生協会)	21,118 (38.0%)	1,765	8.4	8.0	7.8	9.6
施 設 検 診 (病院・診療所)	34,438 (62.0%)	3,691	10.7	9.5	12.6	11.6
計	55,556 (100%)	5,456	9.8	9.0	9.0	11.1

#### (2) 精密検査

区 分	精 検 受診者数	精 検 受診率 (%)	が ん	がん発見率（%）			
				計	東部	中部	西部
地 域 検 診	1,301	73.7	40	0.189	0.282	0.149	0.124
施 設 検 診	2,850	77.2	106	0.308	0.276	0.480	0.309
計	4,151	76.1	146	0.263	0.265	0.233	0.275

(1) 大腸がん検診の受診者数及び受診率の推移

区 分			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
一 次 検 診	対 象 者 数(人) A		188,186	188,186	188,186	190,556	190,556	190,556
	受 診 者 数(人) B		48,409	48,949	49,374	52,192	54,362	55,556
	受 診 率(%) C = B/A		25.7	26.0	26.2	27.4	28.5	29.2
一 次 検 診 結 果	異 常 認 め ず(人) D		44,497	44,780	45,598	47,885	49,693	50,100
	要 精 検 者 数(人) E		3,912	4,169	3,776	4,307	4,669	5,456
	要 精 検 率(%) F = E/B 指標：許容値7.0%以下		8.08	8.52	7.65	8.25	8.59	9.82
精 密 検 査	精 検 受 診 者 数(人) G		2,858	3,178	2,848	3,340	3,588	4,151
	精 検 受 診 率(%) H = G/E 指標：目標値90%以上		73.1	76.2	75.4	77.5	76.8	76.1
精 密 検 査 結 果	大 腸 が ん の 者(人) I		138(5)	134(8)	133(5)	131(9)	149(4)	146(9)
	大 腸 が ん 発 見 率(%) J = I/B 指標：許容値0.13%以上		0.29	0.27	0.27	0.25	0.27	0.26
	陽 性 反 応 適 中 度(%) K = I/E 指標：許容値1.9%以上		3.5	3.2	3.5	3.0	3.2	2.7
確 定 調 査 結 果	確 定 が ん 数(人) L		136	134	132	131	142	148
	確 定 が ん 率(%) M = L/B		0.28	0.27	0.27	0.25	0.26	0.27

※1 精密検査結果欄の( )内の数値は「がん疑いの者」の数を外数で計上

※2 がん発見率及び陽性反応適中度は、平成18年度報告から「がん」の者のみを計上

※3 陽性反応適中度は、要精検者数を分母として算出。

※4 確定がん数は、検診により発見された「がん」又は「がん疑い」の者を調査により計上

